

前田まちづくりセンターだより

vol.61



令和7年(2025年)12月

発行者 前田まちづくりセンター  
〒006-0816 手稲区前田6条9丁目2-1  
TEL 683-4422 FAX 684-0297



# か 架けはし

前田まちづくりセンター発行の情報誌です。年4回、地域の活動などをご紹介します。  
今回は、9月から11月にかけての活動の一部をご紹介します。

※前田まちづくりセンターのホームページからも、前田地区の様々な地域活動の様子をご覧いただけます。



## ●前田まちのお宝写真コンテスト2025受賞作品決定!



最優秀賞

[1点]



『水面鏡』 美濃 柚妃 さん



©TEINE WARD SAPPORO



優秀賞 [2点]



『噴水の足元の花』 淀野 柚希 さん



『ふゆのしもていねこうえん』 高倉 悠誠 さん



特別賞

[4点]

・『冬の公園に佇むサイロ』 高倉 大誠 さん

・『夜の世界へ～前田橋から飛び出そう』 斎藤 翔太 さん

・『木とかけの長い一本道』 津田 ひなた さん

・『きれいな白かば』

岩崎 莉帆 さん

【11月18日】前田ふれあいまちづくり協議会が主催する「前田まちのお宝写真コンテスト2025」の審査会が開催され、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞4点、入賞13点が決定しました。

このコンテストは、前田地区とその周辺地域の小学生を対象に、写真を通して前田のまちの魅力を再発見してもらおうと毎年開催しているもので、6回目となる今年度は105作品の応募がありました。

同協議会は、前田連合町内会や前田中央商店街振興組合、小中学校、北海道科学大学などで構成されており、審査会には北海道科学大学未来デザイン学部の丸山准教授と学生3名、手稲郷土史研究会の沖田会長にも参加いただきました。また、来年の1月9日から15日には、手稲駅「あいくる」で全作品を展示するパネル展が開催されるほか、入賞作品によるカレンダーが制作される予定となっています。

## ● 地域への貢献が讃えられ各表彰を受賞しています



【11月19日】稲積連合町内会（稲積北町内会）の松田定雄会長が、町内会役員として多年にわたり地域の自治振興に貢献し、その功労が著しいとして、札幌市自治振興功労者表彰を受賞しました。



【11月28日】35年にわたる「前田三晃ラジオ体操会」の活動が認められ、三晃町内会が札幌市民憲章実践優良者表彰を受賞しました。

9月には、25年以上の長年にわたる協力・貢献が評価され、手倉森洋子さんと小池妙子さんが福祉のまち推進事業永年勤続表彰を受賞しています。

## ● 地域で様々なイベントが開催されました

【9月16日】「稲積連合町内会敬老祝賀会」が開催され、約90名の方が出席し、卒寿(90歳)を迎えた方には記念品が贈呈されました。



【10月9日】前田地区福祉のまち推進センター主催による「いきいきお食事交流会」が開催され、約80名の方が参加されました。



【10月11日】「前田連合町内会親睦パークゴルフ大会」が開催され、13チーム65名の方が参加し、さわやかな秋晴れの下、プレーを楽しみました。



【10月25日】稲積連合町内会による「花壇制作事業」が実施され、富丘通の34か所に来春に向けたてチューリップの球根が植えられました。

## ● 各地域で防火・防災の取組みが行われました

【9月27日】三晃町内会では、50名程が参加し恒例の避難訓練が三晃ぼうけん公園で行われました。

【10月5日】前田ゆたか町内会では、70名程が参加し防災避難訓練が前田中央小学校で行われました。

【10月25日】前田連合町内会主催の「防火・防災研修会とふれあい音楽会」が今年も開催されました。

第一部「防火・防災対策」(手稻消防署)の講話と第二部「手稻高校吹奏楽部演奏」で盛り上りました。

その他にも、10月には前田わらび南町内会が防災研修を開催するなど、万が一への備えとして、各地域で防火・防災の取組みが活発に行われました。



## ● 交通安全の啓発活動（セーフティコール）が行われました



【9月19日】と【11月13日】歩行者や自動車・自転車の利用者に交通安全を呼びかける「セーフティコール」が各町内会の皆さんの参加で実施されました。今年は手稻区内で交通死亡事故もおきていますので、交通安全を心がけましょう。

